■講演研究論文、計画·技術報告

材料•施工	(12分/題	発表8分	討論4分)
17 77 ///	\ L	75.48071.	n'i nm T / I /

<u>001</u>		1
002	各種セメントに対応した乾燥によるモルタルの細孔構造変化を表す温湿度時間積 〇松本皓太(室蘭工業大学)・Nguyen Xuan Quy・崔 亨吉・濱 幸雄	5
003	外断熱改修後32 年が経過した鉄筋コンクリート造建築物の調査 〇足立裕介(北海学園大学)・平川秀樹・谷口 円・佐藤潤平・小浦孝次・松田未紘	9
<u>004</u>	Modeling of Hydration of Cement Paste Incorporating Expansive Additive ONguyen Duc Van(Muroran Institute of Technology) Choi Hyeonggil Hama Yukio	13
<u>005</u>	The Modified Maturity Function in Frost Damage Prediction of Cement-based Materials due to Environmental Conditions ONguyen Xuan Quy(Muroran Institute of Technology)•Akio Sakaguchi•Kouta Matsumoto Hyeonggil Choi •Yukio Hama	17

構造 I(12分/題、発表8分、討論4分)

- 006 コンクリートひび割れ面の一般化2次元形状特性の高精度分析 サンプリング間隔と分析座標の影響
 - 〇和田俊良(北海道職業能力開発大学校)•高瀬裕也 21
- 007 鋼モルタル板を用いた座屈拘束ブレースの力学性能におよぼす芯鋼材断面形状の影響 〇大内京太郎(北海道大学)・緑川光正・岩田 衛・岡崎太一郎・麻里哲広・小谷野一尚 25
- 008 構造用接着剤を用いた鋼梁継手の曲げせん断実験(その3) ○渡邊洋介(北海道大学)・髙野春菜・岡崎太一郎・堀井久一・麻里哲広 29
- 009 North Farm Stock増築店舗 重ね透かしトラス格子梁の構造デザイン
- 〇山脇克彦(株式会社山脇克彦建築構造設計) 33

構造 II(12分/題、発表8分、討論4分)

- 010 構造用接着剤を用いた亜鉛めっき鋼板の二面せん断実験 その2
 - 〇高野春菜(北海道大学)・渡邊洋介・岡崎太一郎・岡田忠義・寺田慎平・麻里哲広 37
- 011 地盤と建物の相互作用における減衰の建物モデルによる影響
 - 〇中田和志(北海道大学)・麻里哲広・岡崎太一郎 41
- 012 耐震補強接合部におけるコンクリート目荒らし面のせん断抵抗性能
 - 〇磯崎 翼(室蘭工業大学)・武者右京・高瀬裕也・阿部隆英・坂本啓太・樋渡 健・香取慶一 45
- 013 振動実験および時刻歴応答解析に基づく各種材料の滑雪特性に関する研究
 - 〇千葉隆弘(北海道科学大学)・河合有人 49

構造 Ⅲ(12分/題、発表8分、討論4分)

- 014 中詰めコンクリート二重鋼管杭の圧縮変形に関する解析的検討
 - 〇足立啓輔(室蘭工業大学)・永井 宏・池田篤則・佐藤雄太 53
- 015 引張ひずみを受ける複数鉄筋のだぼ耐力に関する実験的研究
 - 〇山形航汰(室蘭工業大学)・溝口光男・高瀬裕也・花木健哉 57

<u>016</u>	耐震診断結果に基づく北海道の建築物の耐震性能評価	0.1
	〇大川原 巧(北海道大学)・麻里哲広・岡崎太一郎	61
017	FEMによるRC基礎梁の機械式定着部のモデル化に関する解析研究 〇大西直毅(北海道大学)・西村康志郎・笹井和也・今井貴大	65
構造	₺ Ⅳ(12分/題、発表8分、討論4分)	
<u>018</u>	接合部形状がK形ブレース付鋼架構の繰返し水平載荷挙動に及ぼす影響 第2報 米国式のブレース接合部	
	〇上杉周平(北海道大学)・関 あきり・岡崎太一郎・浅田勇人・麻里哲広	69
019	接合部形状がK形ブレース付鋼架構の繰り返し水平載荷に及ぼす影響 第3報 ブレースとブレース接合部の応答 〇関 あきり(北海道大学)・上杉周平・岡崎太一郎・浅田勇人・麻里哲広	73
020	異種強度コンクリートが混在するRC長方形耐震壁に関する実験的検討(その2)	
<u>020</u>	○加藤拓也(室蘭工業大学)・溝口光男・松永健太郎・江頭 寛・小坂英之	77
<u>021</u>	軸力比と帯筋比がRC柱のせん断耐力に与える影響に関する実験研究 〇西村康志郎(北海道大学)・大西直毅・宮治典生・小路貴也・山口悠太	81
構造	造 V(12分/題、発表8分、討論4分)	
022	部分架構の動的載荷実験と同時損傷評価手法の開発 第1報 実験計画とS造試験体の実験結果	
	〇松宮智央(近畿大学)・岡崎太一郎・長江拓也・高橋典之・丸山一平・梶原浩一・中澤博志・御子柴 正	85
023	部分架構の動的載荷実験と同時損傷評価手法の開発 第2報 鋼構造建物の数値解析モデル 〇鳥谷尾駿佑(名古屋大学)・長江拓也・松宮智央・岡崎太一郎・高橋典之・飛田 潤・福和伸夫	89
024		09
<u>024</u>	部分架構の動的載荷実験と同時損傷評価手法の開発 第3報 画像処理技術の適用検証とRC造試験体の損傷量評価 〇高橋典之(東北大学)・根本結衣・長江拓也・松宮智央・岡崎太一郎・丸山一平・梶原浩一・中澤博志・御子柴 正	93
<u>025</u>	H形鋼山形ラーメン骨組柱梁接合部パネルのガセットプレートの影響に関する実験 〇前田憲太郎(北海道科学大学)・中野達也・長谷川 隆・田沼吉伸・澤野将彦	99
· 语:	境 I(12分/題、発表8分、討論4分)	
L		
<u>026</u>	積雪寒冷都市における寒冷移行期の都心オープンスペースの空間構成と利用行動 〇佐藤勇人(北海道大学)・瀬戸ロ 剛・渡部典大・郭 芷銘・岩国大貴・日下みのり・横山翔太	103
<u>027</u>	既存木造住宅の超高断熱改修技術の開発 〇福島 明(北海道科学大学)・魚住昌広・江田清三・山本亜耕	107
<u>028</u>	基礎断熱住宅の基礎部線熱貫流率算定手法に関する研究 〇野口巧巳(室蘭工業大学)・高橋光一・岸本嘉彦	111
029	モルタルの過冷却解消温度および瞬間的含氷率増加量の確率分布に基づく	
	未凍結水圧の発生確率算出モデルに関する研究 〇高橋光一(室蘭工業大学)・安達拓真・岸本嘉彦	115
		113
環均	竟Ⅱ(12分/題、発表8分、討論4分)	

030 寒冷地の戸建住宅における冷房・自然換気の利用実態に基づく吸放湿材の省エネルギー効果の検討 〇佐藤亮太(室蘭工業大学)・高橋光一・岸本嘉彦 119

031	寒冷地用エアコンと吸放湿材を併用した空調システムの暖房負荷と調湿効果に関する研究 〇安達拓真(室蘭工業大学)・高橋光一・岸本嘉彦	123
032	デマンド換気を導入した超高性能パッシブ換気住宅の評価 〇水野敬太(北海道大学)・菊田弘輝・福家智大・林 基哉・金 勲	127
033	大学施設における実験室のエネルギー消費量削減に関する研究 その2 冷凍冷蔵機器が設置された室内のエネルギー消費量削減手法の検討 〇町田ー樹(北海道大学)・羽山広文・森太郎・菊田弘輝	131
環境	意Ⅲ(12分/題、発表8分、討論4分)	
034	地域ごとに異なる冷暖房利用実態を考慮した熱負荷・エネルギー消費量算定手法に関する研究 〇岸本嘉彦(室蘭工業大学)・高橋光一・安達拓真	135
<u>035</u>	高断熱住宅群の設計手法の分析とエネルギー消費実態に関する研究 〇丸山翔永(北海道大学)・森 太郎・羽山広文・菊田弘輝	139
<u>036</u>	北海道の新築戸建・共同住宅における断熱及び設備仕様調査 〇下ノ薗 慧(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)・遠藤 卓・立松宏一・月館 司	143
037	寒冷地における中庭に面した居室の温熱環境形成に関する調査 〇森 惟博(釧路工業高等専門学校)・佐藤彰治	147
038	厳冬期における高齢者の住まいの温熱環境と温熱適応に関する実態調査 北海道 幌加内町を対象として 〇斉藤雅也(札幌市立大学)・佐々木優二・北村康栄・寺林和哉・原井美佳・近藤圭子	151
環境	t IV(12分/題、発表8分、討論4分)	
<u>039</u>	復元したアイヌ民族住居における放射熱環境調査と改修による保温効果 〇高橋 祥(釧路工業高等専門学校)・佐藤彰治・西澤岳夫・阿蘇貴之・森 太郎	153
<u>040</u>	歴史的建造物の保存・活用と暖房コストに関する研究 〇桒原浩平(釧路工業高等専門学校)・森 太郎・西澤岳夫	157
<u>041</u>	中高層民間分譲マンションの外断熱改修事例研究 第8報 暖房用エネルギー消費量実績値を用いた逐次積分法による室内温度の推定 〇平川秀樹(ダウ化工株式会社)・福島 明・佐藤潤平・大橋周二・羽山広文	159
<u>042</u>	外断熱工法によるマンションの大規模修繕 その1 計画と工事の概要 〇羽山広文(北海道大学)・大橋周二・森 太郎・菊田弘輝	163
環境	も V(12分/題、発表8分、討論4分)	
<u>043</u>	太陽熱空気集熱器とPCMパネルを組み合わせた換気予熱システムの試作 その2 実大実験によるシステムの検討 〇工藤和樹(北海道大学)・森太郎・石戸谷裕二・草間友花・大槻香子・羽山広文・菊田弘輝	167
<u>044</u>	寒冷地住宅における空気熱源ヒートポンプ温水暖房の新しい試み 第2報 太陽熱エネルギーの併用暖房	171
045	〇佐々木博明(北海学園大学)·高橋正樹	1/1
<u>045</u>	委員会報告 寒冷地のFuel Povertyの実態に関する研究 O森 太郎(北海道大学)・紺野良文	175

〇三上洋右(北海道科学大学)·福田菜々·谷口尚弘 241

	「さくらインターネット石狩データセンター」	
	〇豊原範之(大成建設株式会社)・山口 亮・安田 孝・新田隆雄・井上義之・羽山広文	183
計画	〗【(12分/題、発表8分、討論4分)	
<u>047</u>	陸前高田における被災世帯の住宅再建動向とその要因 〇石井 旭(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)・鈴木大隆	187
<u>048</u>	集約型都市構造に向けた公営住宅整備「であえーる事業」によるまちなか居住の方法論と事業評価 〇伊藤拓海(北海道大学)・瀬戸口 剛・中田華子・北原 海・宮内 孝・石井 旭・松村博文	191
049	札幌市におけるDIY賃貸住宅の現状と課題に関する基礎的考察 事業導入の動機と実施手法に注目して	
	〇尾野優太(北海道大学)·森 傑·野村理恵	195
<u>050</u>	マンション居住者にみる徒歩圏の施設環境の評価と住み続け意識 郊外にある分譲マンションの今後に関する基礎研究 〇岡本浩一(北海学園大学)・山岸航也	199
051		,,,,
<u>051</u>	地方における公営住宅入居者の高齢化に関する研究 〇前田隆太(室蘭工業大学)・真境名達哉	203
計画	Ⅲ(12分/題、発表8分、討論4分)	
<u>052</u>	グリッド都市の街区空間タイポロジーと空間変容 札幌都心街区の空間変容	
	〇村田知謙(北海道大学)・瀬戸口 剛・山崎 厚・渡邊天磨・和田修一	207
<u>053</u>	都市公園を拠点とした産業クラスター形成に関する研究 〇中川秀徳(室蘭工業大学)・市村恒士	211
<u>054</u>	北海道の過疎地域における宗教施設の公共的役割に関する基礎的考察 〇渡邊萌木(北海道大学)・森傑・野村理恵	215
<u>055</u>	利用料無料化を背景とした新園舎の利用実態と子育て世帯の生活変化 上士幌町認定こども園「ほろん」を事例として	
	〇秋山瑞穂(北海道大学)・森 傑・野村理恵	219
<u>056</u>	函館市における民泊の現状と課題 〇笹木伊吹(室蘭工業大学)・内海佐和子	223
計画	III(12分/題、発表8分、討論4分)	
057	エンゲージメント向上に資するサードプレイスとしての自然体験施設のマネジメントに関する研究	
	〇西田凌吾(室蘭工業大学)・小松亜紀子・金岡省吾・市村恒士	227
<u>058</u>	まちづくり市民活動団体への参加動機と活動タイプとの関連性 「エリアマネージャー型」と「プレーヤー型」に分類して	
	〇籔谷祐介(札幌市立大学)・中原 宏	231
<u>059</u>	北海道の自治体における公共施設マネジメントに関する計画論点の考察 公共施設等総合管理計画と都市計画マスタープランの相互関係に注目して 〇細矢純平(北海道大学)・森 傑・野村理恵	237
<u>060</u>	札幌市における市街化調整区域の現況と課題	

外気冷房型データセンターの構築技術の開発と運用実績の検証

046

計画 IV(12分/題、発表8分、討論4分)

061	集約型コンバ	ペクトシテ	ィ形成に向け	た都市拠点を	複合施設計画 <i>0</i>)方法論

〇宮本宏樹(北海道大学)・瀬戸口 剛・北原 海・中田 華・松村博文・宮内 孝・樫村圭亮・松田かりん 245

062 鉱山住宅街の縮退に関する研究

手稲鉱山地区・豊羽鉱山地区の住宅街の変容

〇高橋悠太(北海道科学大学)・谷口尚弘・大月敏雄・安武敦子・橋本泰作・竹村 潤・足立壮太 249

063 炭鉱地域における住宅街の縮退プロセスに関する研究 その2

大手27炭鉱地域の都市変容と持続住宅街・衰退住宅街の変容過程

〇谷口尚弘(北海道科学大学)·大月敏雄·安武敦子·橋本泰作·竹村 潤·足立壮太 253

064 人口減少時代の農村集落の維持・再編に関する研究

その8 居住地集約化に伴う新たな居住形態

〇牛島 健(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)·石井 旭·福井淳一·松村博文·馬場麻衣

計画 V(12分/題、発表8分、討論4分)

065 ベイズ統計を用いた空き家数の推計に関する分析と考察

北海道におけるその他空き家の推計について

○齋藤茂樹(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)・高倉政寛・堤 拓哉 261

066 空家データベースの作成と応用に関する研究

データベースを利用した住民のQOL向上策の検討

〇岩間雄介(北海道大学):森 太郎:羽山広文:菊田弘輝 265

067 都市近郊の農村集落における空き家と既存住宅流通に関する考察

旭川市西神楽地区でのケーススタディ

〇松村博文(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)・岡村 第 269

068 室蘭市における空家の分布と発生要因に関する考察

〇木村早希(室蘭工業大学)•真境名達哉 273

257

計画 VI(12分/題、発表8分、討論4分)

069 UR澄川団地の敷地内外部空間における偶発的コミュニティ行為に関する研究

〇石橋達勇(北海学園大学)・岡本浩一・藤田飛翔・白石 渉 277

070 札幌市の屋内広場における利用実態と空間構成

〇坂口和樹(室蘭工業大学)・内海佐和子 281

071 中国・北京西複合駅舎における乗降客の経路探索行動の分析

○李 ワン二(株式会社一寸房)・森 傑・野村理恵 285

072 札幌市の都市公園における企業参画型イベントに関する研究

〇升原聡志(室蘭工業大学)・市村恒士 289

歴史 I(12分/題、発表8分、討論4分)

073 漁場建築佐藤家(寿都町)の修理工事について

〇西山瑠乃(北海道職業能力開発大学校)・駒木定正・的野博訓 293

074 旧北炭幌内炭鉱の建築関連図面と七十年史について

三笠市の炭鉱遺産調査 その9

○菅野春樹(北海道職業能力開発大学校)・駒木定正・的野博訓 297

	貯水槽、煙突、分析所を対象として		
		〇軽部 剛(北海道職業能力開発大学校)・駒木定正・的野博訓	301
<u>076</u>	宮澤商店に現存する木造土蔵3棟		
	賢治ゆかりの建築物 3	〇水野信太郎(北翔大学)	305
			303
歴	史 Ⅱ(12分/題、発表8分、討論4分)		
077	カウノスのB10号墓の平面の設計法		
		〇黒澤航弥(室蘭工業大学)・武田明純	309
<u>078</u>	カリアの磨崖墓の構造特性		
	墓の掘り出し方と墓室の規模の違いに。		040
		〇武田明純(室蘭工業大学)・黒澤航弥	313
<u>079</u>	現代日本建築家にみられる《建築家モデ		
	現代における建築家の枠組に関する研	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	317
080	建築家の自邸の創作における「主題」と「・	千注 11- 関する歴史	
000	定来多の日頃の別TFIにおける「工図」とい	テムコー属 y るいえ 〇佐藤匠人(室蘭工業大学)・山田 深	321
081	北海道旭川市の都市形成過程		
<u> </u>	NO PARAMETER AND	〇林 泰佑(北海道大学)・小澤丈夫・角 哲	325
η+-·	※ 1/40ハ /B5		
	災 I(12分/題、発表8分、討論4分)		
<u>082</u>	簡易な階段加圧給気量算定方法を用いた その1 簡易な階段加圧給気量算定方法		
		スの構築 『理科大学)・大宮喜文・朴 鉉又・岸上昌史・三ツ邑智裕・山田 茂	329
083	メンブレン防火被覆型木質耐火構造の加	執宇驗	
<u>005</u>	第4報 床の加熱実験	が、大き人	
	〇水上点晴(国土技術政策総合研究所)・鈴木淳一・成瀬友宏・安井 昇・加來千紘・小國勝男・岩崎秀幸	333
084	メンブレン防火被覆型木質耐火構造の加	熱実験	
	その5 柱・梁の出隅や変形等の影響) 水上上度 武装七克 克共 B 和本子处 小园牌用 巴藤子夫	007
	〇新木淳一(国工技術政策総合研究所)·水上点睛·成瀬友宏·安井 昇·加來千紘·小國勝男·岩崎秀幸	337
防	災 Ⅱ(12分/題、発表8分、討論4分)		
085	メンブレン防火被覆型木質耐火構造の加	熱実験	
	第6報 屋根及び階段の加熱実験		
	〇加來千紘(桜設計集団一級建築士事務)	所)・安井 昇・鈴木淳一・成瀬友宏・水上点睛・小國勝男・岩崎秀幸	341
<u>086</u>	メンブレン防火被覆型木質耐火構造の加	熱実験	
	第7報 部材接合部の耐火性能	〇成瀬友宏(国立研究開発法人建築研究所)・鈴木淳一	345
007			010
<u>087</u>	2016年熊本地震の前震が本震に与えた 避難行動に伴う死者低減効果評価	影客に関する研究	
		○篠田 茜(北海道大学)・岡田成幸・中嶋唯貴	349
088	地震破壊シミュレーションによる建物ボリ	ュームロス評価法の検討	
	その2 木造住家の空間被災度判定		
		○松本将武(北海道大学)•岡田成幸•中嶋唯貴	353

075

旧北ノ王鉱山(遠軽町生田原)の建築調査について

○高嶋賢二(町見郷土館)・二村 悟・山村 暢 421

防災 Ⅲ(12分/題、発表8分、討論4分)

17.7.2	The state of the s	
<u>089</u>	地震時室内被害状況の機械認識のためのリアルタイム音情報解析 〇中嶋唯貴(北海道大学)・岡田成幸・北原将行	357
<u>090</u>	地震時室内被害・行動調査事例にみる避難行動の規範ルールの考察 〇安宅彰洋(北海道大学)・岡田成幸・中嶋唯貴	361
<u>091</u>	地震及び津波による同時複合災害における閉じ込め者救助負担の将来変化の考察 〇角田叡亮(北海道大学)・岡田成幸・中嶋唯貴	365
■資	料研究論文	
<u>092</u>	細孔における熱力学に基づくコンクリートの凍結圧に関する研究 〇中村成春(大阪工業大学)	369
<u>093</u>	乾燥を受けた再生骨材コンクリートの促進凍結融解試験と限界飽水度試験による耐凍害性評価 〇都築敦大(北海道大学)・千歩 修・福山智子	373
<u>094</u>	凍結融解時の含水率上昇作用を考慮した窯業系サイディング材の耐凍害性評価方法の検討 〇千歩 修(北海道大学)・福山智子	377
<u>095</u>	表面含浸材を用いたコンクリートの各種凍結融解条件における吸水性状 〇全 青青(北海道大学)・千歩 修・福山智子・金 侖美	381
<u>096</u>	鉄骨造HPシェル構造物の温度応答に関する検討 〇串山 繁(北海学園大学)	385
<u>097</u>	両フランジを添板で接合した小梁端接合部に関する実験的研究 〇田沼吉伸(北海道科学大学)・前田憲太郎	389
<u>098</u>	学校建築を含む住宅群を対象としたコミュニティ暖房の検討 〇菊田弘輝(北海道大学)・青柳志歩・斉藤雅也・松尾悠佑・羽山広文・森 太郎	393
<u>099</u>	白糠町における防災意識調査 〇草苅敏夫(釧路工業高等専門学校)	397
<u>100</u>	設計者・審査委員・施設管理者の公共建築に対する認識の共通点と相違点 公共建築賞受賞作品(北海道地区)を事例として	
	〇羽田崇人(北海道大学)・小澤丈夫・角 哲	401
<u>101</u>	人口減少時代の農村集落の維持・再編に関する研究 その7 通い作可能範囲から考えた居住地集約化の範囲と住民の集約化参加意向 〇福井淳一(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所)・牛島 健・石井 旭・松村博文	405
<u>102</u>	地方農村部での高齢ドライバーの交通行動に関する調査研究 〇堂柿栄輔(北海学園大学)	409
<u>103</u>	UR澄川団地の居住者意識にみる今後の団地のあり方 団地再生の検討に資する基礎研究	
	〇中村智春(鉄建建設株式会社)·岡本浩一·石橋達勇	413
<u>104</u>	宮城野納豆製造所の産業遺産としての価値について 〇二村 悟(工学院大学)・小野吉彦	417
<u>105</u>	古民家にみる強風地域における住まいの工夫について 愛媛県伊方町・道元平家住字を中心に	

<u>106</u>	『建築と火災』の改訂にみられる建築埋論の展開	
	内田祥文の「國民住宅」構想に関する研究・その7	
	〇竹内孝治(愛知産業大学)	425
107	農業倉庫の標準仕様と実例・中山第二倉庫を中心に	
	愛媛県における農漁業関係施設の近代化と公的機関の標準仕様との関係3	
	〇防越麻美(株式会社医院企画プロジェクト)・二村 悟・山村 暢	429
108	ランス大聖堂の十三世紀初頭の状況について	
	ストラスブール、ゴシック大聖堂の建築工匠、『ハンス・ハマー・フォン・ヴェルドの画譜』(その88)	
	〇坊城俊成(千葉科学大学)・坊城ガブリエラ知子	433
<u>109</u>	ランス大聖堂ラビリンスに刻まれた建築工匠四名の活動年譜	
	ストラスブール、ゴシック大聖堂の建築工匠、『ハンス・ハマー・フォン・ヴェルドの画譜』(その89)	
	○坊城ガブリエラ知子・坊城俊成	437
<u>110</u>	現代日本建築家の住宅観	
	建築家による住宅の認識の変化に関する研究	
	〇塚越竜也(堀尾浩建築設計事務所)・山田 深	441